

令和7年度添田町農業委員会視察研修報告

研修日時 令和7年10月28日(火)

研修場所 築上町液肥製造施設

参加者 12名(うち事務局2名)

循環型農業に関する優良事例視察を行い、肥料高騰等の諸問題について新たな視点から考えることを目的として研修を行いました。

この施設は、集落営農組織による地域農業の機械化・大規模化を念頭においた農業振興政策の一環として作られ、町全体のし尿や浄化槽の汚泥を集め原料として、液肥を製造しています。また、製造工程でし尿処理の役割も果たしているため、一つの施設で2役を担っています。



▲ほ場への散布の様子

この施設で作られた液肥は成分研究を行い、作物によってより効果的な使用ができるように、2種類の液肥が作られていました。さらに、この液肥は町が低価格で提供しており、肥料高騰が続く中で農業者にとって負担軽減効果が大きく、また、液肥の散布も町が行っており、製造から使用までの体制が確立していました。散布も見学させていただき、面積が大きな農地にもかかわらず、専用の機械によって短時間で散布することができました。

また、液肥を用いて作られたお米は、小学校の学校給食で提供され、献立も米飯給食を基本とするなど、子どもたちの教育の中にも工夫がされていました。

今回の視察では、新たな知識を得ることができ非常に参考になりました。視察を快く受けてくださいました築上町役場産業課のみなさま、本当にありがとうございました。



▲液肥製造施設の説明を受ける様子